

「往古から人びとが行き交う地『玉村』での文化財の今とこれから」

◆ 趣 旨：

玉村町ならびに隣接する前橋市南部と伊勢崎市西部のそれぞれ一部を含む旧那波郡地域は、利根川をはじめ大小の河川や水路がめぐり、南は武蔵国に接し、国府や前橋城下を通じて北毛方面、そして東毛と西毛を結ぶ、古代から現在に至る水陸交通の要衝の地としての歴史を歩み、人々の往来に伴う多くのモノと情報の集積地としての役割を果たしてきました。こうした歴史を反映し、古墳や古代道路跡、中世城館跡、玉村八幡宮ほか近世玉村宿や近代にかけての各種民家建築や庶民教育施設、川にまつわる民俗儀礼、八幡宮をはじめとする社寺や宿場や農村の祭礼等、人びとのくらしを物語る多彩で特色ある様々な有形無形の文化財が伝えられてきました。一方で少子高齢化社会を迎え、地域創生の糧としての価値が増しつつある文化遺産をいかに保存し継承してゆくかが問われている現在、玉村町では、住民が地域の歴史を学び、文化遺産を保護し活用してゆこうとする取組が本格化しています。

今回、群馬県地域の歴史文化を考える上で重要な、旧那波郡を含む玉村町地域の歴史と文化財の今を知り、今後の継承に向けてどのようなことが大切なのかを考え、地域文化の向上と振興に寄与することを目的として開催します。

- ◆ 日 時：令和5年6月24日（土）13:00～17:00（受付：12:30～）
- ◆ 会 場：玉村町文化センター 小ホール（佐波郡玉村町福島 325 TEL0270-65-1110）
- ◆ 主 催：群馬県地域文化研究協議会
- ◆ 共 催：共愛学園前橋国際大学・玉村町教育委員会
- ◆ 後 援：群馬歴史民俗研究会・群馬県立女子大学群馬学センター・群馬歴史資料継承ネットワーク
- ◆ 参加者：本会々員・一般（事前申込み不要、直接会場へ）
- ◆ 資料代：300円

令和5年度地域研究会〈玉村地域研究会〉（一般公開）

テーマ：「往古から人びとが行き交う地『玉村』での文化財の今とこれから」

記念講演 13:00～14:00

「歴史的建造物の保存活用の現状と課題」

前橋工科大学客員教授
群馬県文化財保護審議会副会長 村田 敬一 氏

研究報告 14:00～15:00

にしかみのみやいせき
「伊勢崎市西上之宮遺跡の古墳群―利根川沿岸の発掘調査成果―」（14:00～14:30）
群馬県地域創生部文化財保護課 川口 亮 氏

「玉村町における文化財の保存と継承」（14:30～15:00）
玉村町教育委員会生涯学習課 中島 直樹 氏

文化財見学会（各自で移動してください） 15:30～17:00

しげたけじゅうたく
国登録有形文化財 重田家住宅（佐波郡玉村町小泉42）案内：玉村町ガイドの会ほか

*玉村町文化センター内の玉村町歴史資料館では、「ミニ企画展 令和4年度新収蔵資料」を開催中です（入場無料／開館10:00～16:00）。今回の講演や報告にも関係する玉村町の歴史・文化財情報が詳細に展示・紹介されていますので、研究会と合わせてご覧ください。【問い合わせ：gunmabunka@gmail.com】